



# 平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月10日

上場取引所 東

上場会社名 エムティジェネックス株式会社  
 コード番号 9820 URL <http://www.mt-genex.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 鈴木 均  
 (氏名) 藤沢 久晃

TEL 03-5405-4011

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成28年3月期第3四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	1,674	15.7	228	17.5	240	16.6	153	22.3
27年3月期第3四半期	1,446	△4.6	194	△17.7	206	△17.1	125	△17.6

(注) 包括利益 28年3月期第3四半期 153百万円 (22.1%) 27年3月期第3四半期 126百万円 (△15.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	14.28	—
27年3月期第3四半期	11.68	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	2,669	2,270	85.1	210.75
27年3月期	2,990	2,160	72.2	200.46

(参考) 自己資本 28年3月期第3四半期 2,270百万円 27年3月期 2,160百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
27年3月期	—	0.00	—	4.00	4.00
28年3月期	—	0.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	3.6	265	△11.2	275	△12.4	170	△8.4	15.77

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	10,796,000 株	27年3月期	10,796,000 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	21,239 株	27年3月期	19,726 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	10,775,166 株	27年3月期3Q	10,776,713 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対する四半期レビューは終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、中国や新興国の成長鈍化や原油価格の急落などの世界経済の変動要因が多い中、年初以来の傾向として個人消費や企業の設備投資の伸び悩み、雇用の安定基調がほぼそのまま継続して推移致しました。不動産市場においては、マンションの施工不備が大きな社会問題となり、マンション投資への不安が広がりましたが、市場全体としてはオフィスやホテルを中心に堅調に推移し、またJ-REITも好調を維持致しました。

このような状況下、当社グループは「快適な都市環境・オフィス空間の提供をサポートするトータルプロパティコーディネーター」として、「リニューアル事業」、「駐車場運営管理事業」、「住宅・ビル管理事業」の3事業を柱とする安定的な収益基盤の確立に努める一方、中長期的な経営課題である事業規模の拡大を図るため、M&Aや新商材の開拓に取り組んでまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高1,674,302千円（前年同期比227,653千円増）、営業利益228,893千円（同34,035千円増）、経常利益240,805千円（同34,311千円増）、親会社株主に帰属する四半期純利益153,892千円（同28,044千円増）となりました。セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ①リニューアル

10月に大型の原状回復工事が完工した結果、売上高は574,249千円（前年同期比117,636千円増）、営業利益は109,078千円（同35,290千円増）となりました。

#### ②駐車場

大型駐車場の運営が好調を維持した結果、売上高は653,629千円（前年同期比81,743千円増）、営業利益は83,542千円（同4,752千円増）となりました。

#### ③住宅・ビル管理

トイレトペーパー等販売事業が好調を維持した結果、売上高は427,918千円（前年同期比33,592千円増）、営業利益は46,599千円（同369千円減）となりました。

#### ④その他

保険代理店業務が低調に推移した結果、売上高は18,505千円（前年同期比5,318千円減）、営業損失は10,327千円（前年同期は営業損失4,689千円）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### 資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は2,669,806千円（前連結会計年度末比320,315千円減少）となりました。主な要因は、現金及び預金の減少200,014千円、完成工事未収入金の減少237,425千円、関係会社短期貸付金の増加100,000千円であります。

負債は398,997千円（同430,870千円減少）となりました。主な要因は、工事未払金の減少136,691千円、預り金の減少219,341千円（損害保険代理業務における預り保険料の精算等）であります。

純資産は、2,270,809千円（同110,555千円増加）となりました。主な要因は、配当金の支払43,105千円、四半期純利益153,892千円を計上したことによるものであります。

以上の結果、自己資本比率は85.1%、1株当たり純資産額は210円75銭となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月13日発表の「平成27年3月期 決算短信」に記載の業績予想からの変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更

(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、  
第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、四半期連結財務諸表に与える影響額ははありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	822,687	622,672
受取手形及び売掛金	44,157	44,464
電子記録債権	1,161	—
完成工事未収入金	287,697	50,271
貯蔵品	2,103	2,140
未成工事支出金	38	12,250
関係会社短期貸付金	1,650,000	1,750,000
繰延税金資産	16,828	8,998
その他	37,404	53,826
貸倒引当金	△42	△13
流動資産合計	2,862,036	2,544,610
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	12,063	14,912
減価償却累計額	△8,338	△9,337
建物及び構築物(純額)	3,724	5,574
機械装置及び運搬具	1,257	1,257
減価償却累計額	△1,257	△1,257
機械装置及び運搬具(純額)	0	0
土地	22,048	22,048
その他	35,736	47,834
減価償却累計額	△23,379	△29,841
その他(純額)	12,356	17,993
有形固定資産合計	38,129	45,616
無形固定資産		
のれん	9,616	—
その他	5,480	3,809
無形固定資産合計	15,097	3,809
投資その他の資産		
投資有価証券	7,924	7,953
敷金及び保証金	47,270	47,270
繰延税金資産	17,654	18,536
その他	12,738	12,738
貸倒引当金	△10,728	△10,728
投資その他の資産合計	74,859	75,770
固定資産合計	128,086	125,195
資産合計	2,990,122	2,669,806

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	50,045	41,643
工事未払金	180,988	44,296
未払法人税等	65,960	23,095
前受金	39,701	45,525
預り金	309,148	89,806
賞与引当金	13,461	6,022
その他	45,552	42,484
流動負債合計	704,858	292,873
固定負債		
長期預り敷金	95,508	78,236
退職給付に係る負債	29,501	27,887
固定負債合計	125,009	106,123
負債合計	829,867	398,997
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,072,060	1,072,060
利益剰余金	1,088,808	1,199,595
自己株式	△2,627	△2,891
株主資本合計	2,158,240	2,268,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,013	2,045
その他の包括利益累計額合計	2,013	2,045
純資産合計	2,160,254	2,270,809
負債純資産合計	2,990,122	2,669,806

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	1,446,649	1,674,302
売上原価	1,042,072	1,233,513
売上総利益	404,577	440,788
販売費及び一般管理費	209,719	211,895
営業利益	194,857	228,893
営業外収益		
受取利息	11,183	11,255
受取配当金	132	158
雑収入	416	511
営業外収益合計	11,731	11,926
営業外費用		
投資有価証券評価損	94	13
営業外費用合計	94	13
経常利益	206,494	240,805
税金等調整前四半期純利益	206,494	240,805
法人税、住民税及び事業税	72,785	79,976
法人税等調整額	7,861	6,936
法人税等合計	80,646	86,913
四半期純利益	125,847	153,892
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	125,847	153,892



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
四半期純利益	125,847	153,892
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	228	31
その他の包括利益合計	228	31
四半期包括利益	126,076	153,923
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	126,076	153,923
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。